

平成 30 年度事業報告書

平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日

特定非営利活動法人こまつNPOセンター

1. 事業の成果

平成 30 年度は、指定管理業務を卒業し新しい体制によるスタートとなった。

新規事業の方向性として、弱体化した支援業務の強化が最重点事項となり、新たな支援システムの事業化を目指して積極的に取り組んだ。その結果「インターンシップ事業」を新規事業候補として平成 31 年度実施すべく準備を進めている。今後もさらに、支援力強化につながる新たな事業の開発に向けて継続的に取組みたい。

また中期的な展望として、地方創生という言葉に代表されるように地元地域の活性化及び人口減少対策に向けた活動が全国的に求められる中、小松市でも小規模多機能自治をめざした「地域協議会」設立の動きがみられる。このような動きに適応した支援センターとしての役割を常に考えながら事業運営を行っていききたい。

2. 事業の実施に関する事項

(1)特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者 の人数	受益対象者 の範囲及び 人数	支出額 (千円)
市民活動 支援事業	ボランティア・市民活動相談 情報発信、HP 更新業務	H30.4 月 ～H31.3 月	交流セ ンター	3 人	市民一般 延 5,000 人	2,488
	スマイル事業 市民活動・地域活動などの動画 配信PRを通じて活動支援。	H30.4 月 ～H31.3 月	交流セ ンター	1 人	市民一般 延 1,000 人	294
	啓発講座 ソーシャルビジネス講座	H30.4 月 ～H31.3 月	交流セ ンター	1 人	市民一般 延 50 人	0
	SAVEJAPAN プロジェクト 環境保全活動を通じて、 環境市民団体を支援	H30.3 月 ～H31.3 月	交流セ ンター	1 人	市民一般 延 78 人	90
その他、目的 達成に必要 な事業	防災害事業 こまつ災害ボランティア連絡会 事務局代行業務	H30.4 月 ～H31.3 月	小松市 内各所	1 人	行政職員& 市民団体会員 延 400 人	21
	うるるん事業(婚活事業) 少子化対策として、パーティー や啓発セミナー実施	H30.4 月 ～H31.3 月	市内各 所	9 人	独身男女 延 433 人	1,335

	シャルソン事業 SNSを活用した指定域内散策 による地域活性化事業。	H30.09.24	小松市 内		一般市民 約 50 人	59
	その他業務(協力業務) 能美市助成金事業審査員 他	H30.4 月 ～H31.3 月	能美市 内		一般市民 延 100 人程	56